

墨と水から広がる世界 ～オリジナルうちわ作り～

図画工作の「墨と水から広がる世界」の学習では、水墨画に挑戦しました。子どもたちは墨の濃淡を意識しながら、「かすれ」や「にじみ」といった多様な技法を駆使して筆を走らせていました。紙の上で偶然生まれた墨の広がりや色の変化（反応）をおもしろく生かしながら、それぞれが思い思いに表現を深め、世界に一つだけのオリジナルのうちわが完成しました。

学習に先駆けて、各担任もうちわ作りに挑戦しました。子どもたちに負けじと筆を振るい、それぞれの教員の個性がにじみ出る、味わい深い作品に仕上がりました。また、「このうちわは、どの先生が描いたのでしょうか？」というクイズを実施！子どもたちは「あ、この龍は〇〇先生だ！」「この繊細な感じは〇〇先生かな？」と大盛り上がりでした。

見た目にも日本の夏らしさを感じる、涼しげで素敵な作品に仕上がっています。夏休み前に持ち帰った際は、ぜひご家庭であおぎながら、夏の涼を感じていただければ幸いです。



1 組



2 組



3 組



4 組



5 組